

県立東金商業高等学校

東金商業は止まらない～learning never stop～

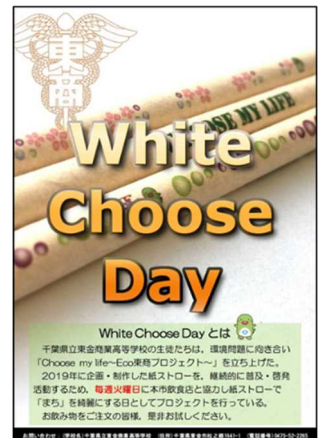
本校は商業科と情報処理科の2学科からなるいわゆる専門高校で、全校生徒約480人が、それぞれの目標に向かって勉学に部活動に一生懸命取り組んでいます。学校のスローガンは「夢をカタチに・東商ブランド」。「チーム東商」を合言葉にキャリア教育推進のために、地域、企業、教育関係機関など、多くの方々と連携し、東金商業ならではの体験プログラムを実施しています。

◆環境問題 ～私たちにできること～



現在、世界中で深刻な問題となっているプラスチックゴミ・海洋汚染問題に着目。令和元年度から、東金市と連携し、東金市発祥の紙ストローを市全域に啓発・PRする活動を行っています。

生徒たちは、紙ストローの継続的な普及・啓発活動の一環として、商工会議所と連携し、「White Choose Day」という企画を立てました。これは、紙ストローをより多くの飲食店に使用してもらい、多くの方々に環境問題に関心を持ってもらうため、協力店約20店舗で一斉に紙ストローの提供を開始する、という取り組みです。この取り組みに、商工会議所担当者をはじめ多くの方々から「市のまちづくりの課題である、自然と共生する生活環境の創出の一役を買ってくれて感謝している」や「高校生が紙ストローの企画や広報活動に積極的に取り組んでいる様子が素晴らしい」、「この紙ストローを実店舗で取り扱うには、少し単価が高いと感じる、今後東金商業と東金市役所等が協力し、安価で地域商店街でも気軽に取り扱えるよう政策を練ってほしい」といったご意見を頂戴しました。



また、この取り組みに関連して、一般社団法人 YASSAWAVE 様の協力で、本校生徒がオンライン番組「YASSAWAVE」での、オリジナル番組の運営を担当することとなりました。番組タイトルは「夢をカタチに東商 online」。今後は、毎週木曜日午後5時よりさまざまな情報を配信してまいります。高校生目線で本市の魅力を配信することで、若者たちが「まち」の魅力に興味関心を持ってくれることを期待しています。

◆コロナ禍での工夫

令和2年度の新型コロナウイルスによる2ヶ月間の臨時休校中には、教員によるオンライン授業をスタートさせ期間中に約30本のコンテンツを制作しました。また、体験入学用に部活動紹介動画を生徒自らの手で制作し、好評を博しました。



今後も「learning never stop」の精神で、積極的に主体的に学校生活に取り組む本校生徒たちを主役に据えながら、さまざまな方々との繋がりを大切にしていきます。

本校のこれからの活動に、乞うご期待ください。